

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 25 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 24 年度北海道農業試験会議(成績会議)において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、現場が担当または分担した提出課題(農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く)は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

－優良品種－

(作物開発部会)

(2) 普及推進事項

－推進技術－

(生産システム部会)

○ブランド米生産に向けた「ゆめぴりか」の栽培指針(生産研究部水田農業グループ, 上川農試生産環境グループ)

○転作作物に対する集中管理孔を活用した地下灌漑技術(生産研究部水田農業グループ, 上川農試生産環境グループ)

(農業環境部会)

○有機物の肥効評価と局所施肥を活用した畑作物・野菜に対するリン酸減肥指針(花野菜技術生産環境G、農業環境部栽培環境G、道南生産環境G、十勝生産環境G、北見生産環境G、ホクレン肥料)

○秋まき小麦及び後作緑肥導入による粘質たまねぎ畑の下層土改善と経済性評価(栽培環境G)

(3) 指導参考事項

(作物開発部会)

○大豆の出芽不良に係る種子の要因解析(遺伝資源部遺伝資源グループ、作物開発部作物グループ、十勝農試研究部豆類グループ・地域技術グループ、農業研究本部企画調整部地域技術グループ)

○コムギ縞萎縮病の発生分布と被害解析(病虫部予察診断グループ、作物開発部作物グループ)

○西洋なしの半追熟出荷技術(作物開発部作物グループ)(農環部会)

○近赤外分光法による小麦「きたほなみ」のフォーリン

グナンバー迅速評価技術(作物開発部農産品質グループ、日本ビュッヒ(株))

(農業環境部会)

○水稲乾田直播栽培における硝化抑制剤入り肥料の施用効果(生産研究部水田農業グループ)

(生産システム部会)

○無代かき表面播種湛水出芽法による水稲直播栽培技術(生産研究部水田農業グループ)

(農業環境部会)

○大豆の子実カドミウム濃度の低減技術(道南農試生産環境G、環境保全G)

○被覆尿素肥料の畑地における窒素溶出特性とブロッコリー及び秋まき小麦に対する施用法(栽培環境G)

○有機および無化学肥料栽培こまつなにおける品質成分の変動と硝酸塩低減化(栽培環境G、北農研生産環境研究領域)

(病虫部会)

○平成 24 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫(北海道立総合研究機構農業研究本部、北海道農政部技術普及課、北海道農業研究センター)

○コムギ縞萎縮病の発生分布と被害解析(病虫部予察診断G、作物開発部作物G)

○前作トウモロコシが小麦のデオキシニバレノール(DON)汚染におよぼす影響評価(十勝農試生産環境G)

○たまねぎの紅色根腐病に対する品種の抵抗性評価とかん水処理の効果(北見農試生産環境G)

(4) 研究参考事項

(作物開発部会)

○サラダ等新規用途向け菜豆の品質(種皮色・硬さ)評価法(作物開発部農産品質グループ、十勝農試研究部豆類グループ)

○コムギ褐色雪腐病抵抗性の圃場検定法(遺伝資源グループ)

○小豆および菜豆のDNAマーカーによる北海道優良品種判別技術(遺伝資源グループ)

(5) 行政参考事項

(生産システム部会)

○クリーン農業技術導入による温暖化ガス排出量変化の

推計手順と推計結果(生産研究部生産システムグループ, 十勝農試生産システムグループ, 根釧農試地域技術グループ)

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

作物開発部

○大西志全、鴻坂扶美子、藤田正平、田中義則、三好智明、越智弘明、手塚光明、白井和栄、萩原誠司. ダイズ新品種「ゆめのつる」の育成. 北海道立総合研究機構農試集報. 97, p. 1-14 (2013)

○山下陽子, 田澤暁子, 南忠. 圃場におけるダイズ茎疫病圃場抵抗性検定法の開発. 日本作物学会記事. 81(2), p.183-189(2012)

○小宮山誠一, 馬鈴しょのデンプン価と調理・加工適性の関係およびデンプン価非破壊選別機の開発. 日本応用糖質科学会北海道支部四十五周年記念誌ー北海道の澱粉技術その歩みと展望ー. p.68-72(2013)

○柳原哲司, 客土による泥炭土水田産米の食味向上技術とその施工基準. 農林水産研究ジャーナル. p. (2012)

生産研究部

○岡田直樹. TMR センター下における酪農経営間経済性格差の形成要因. 2012年度日本農業経済学会論文集, p.45-52(2012).

○木下雅文. 北海道における新旧水稻品種の食味官能評価と理化学特性. 北農. 80-1, p.10-18 (2012.3) ○其田達也. 水稻新品種「空育172号」. 北農.79-2, p199 (2012)

○木下雅文. 北海道糯米の硬化性に関する育種学的研究. 日本応用糖質科学会北海道支部四十五周年記念誌, p.91-94(2012)

○塚本康貴, 中村隆一. ハイブリッド水路による転換畑での秋まき小麦に対する排水促進・水分供給技術. 農業農村工学会誌「水土の知」80号, p.457-460(2012)

○塚本康貴, 竹内晴信. 土性や有機物含量による土壌クラスト強度の違いが転換畑でのダイズ出芽に及ぼす影響. 土壌の物理性, 121, p.3-8(2012)

○中村隆一, 金井悠二. 水耕液のケイ酸濃度が春コムギのマンガン過剰害に与える影響. 日本土壌肥科学雑誌 84, p.45-48(2013.2)

○濱村寿史. 量販店との取引が有機野菜作経営の作付構成に及ぼす影響. フロンティア農業経済研究. p.11-18 (2012)

○日向貴久. 生産費を利用した環境負荷の把握に関する一考察. 日本農業経済学会誌 2012年度論文集, p.275-280 (2012)

○平石学. 畑作農業に対する水田・畑作経営所得安定対策、戸別所得補償制度の影響. フロンティア農業経済研究, p.19-20(2013)

農業環境部

○竹内晴信. 北海道における環境保全型農業における有機物類用の技術的対応. 土壌の物理性. 123,p.11-17(2013)

○日笠裕治. 北海道における有機農業の試験研究の現状. 有機農業研究. 3(2), p.33-42 (2012)

○櫻井道彦, 中辻敏朗, 日笠裕治. 特別栽培農産物(バレイショ)における窒素代替資材としての鶏ふん堆肥の利用. 日本土壌肥科学雑誌. 84(1), p.53-57 (2013)

○寺見裕, 中辻敏朗. 地球温暖化が道内主要作物に及ぼす影響とその対応方向(2030年代の予測) 4. 飼料作物における影響予測. 北農. 79(3), p.281-288 (2012)

○坂口雅己, 日笠裕治, 中住晴彦. 夏秋どりトマトの点滴灌水施肥(養液土耕)における果実生産と施肥窒素利用率からみた生育時期別の適正窒素施肥量. 日本土壌肥科学雑誌. 84(1), p.11-20 (2013)

○Watanabe, T., Enomoto, T., Sakurai, M., Okamoto, M., Shinano, T., and Osaki, M. Differences in acquisition of organic nitrogen in soils between bok choy and tomato. Journal of Plant Nutrition. 35, p.1468-1476 (2012)

○田中福代, 村山徹, 杉川陽一, 川上美智子, 岡崎圭毅, 建部雅子. 有機農業における品質研究の進展. 日本土壌肥科学雑誌. 83(3), p.351-357 (2012)

病虫害部

○Takayuki Aoki, Fumio Tanaka, Haruhisa Suga, Mitsuo Hyakumachi, Maria Mercedes Scandiani, Kerry O'Donnell. Fusarium azukicola sp.nov., an exotic azuki bean root-rot pathogen in Hokkaido, Japan.. Mycologia. 104(5), p.1068-1084 (2012)

○齊藤美樹・高久元. 異なる温度条件下でのハウレンソウケナガコナダニに対するヤマウチアシボソトゲダニ雌成虫の捕食能力. 日本ダニ学会誌. 21巻1号, p.15-20 (2012)

○齊藤美樹・高久元. 北海道の施設栽培ハウレンソウ圃場におけるハウレンソウケナガコナダニ, トビムシ類および土着天敵ヤドリダニ類の発消長. 日本応用動物昆虫学会誌. 56巻4号, p.157-167 (2012)

○M. Kayamori, J. Sasaki, R. Matsui, A. Shinmura, H. Horita, M. Satou. First report of downy mildew of carnation caused by Peronospora dianthicola in Japan. Journal of

General Plant Pathology. 78, p.364-367(2012).

○橋本庸三. 北海道におけるイネの割れ粃発生がアカヒゲホソミドリカスミカメの幼虫発育と産卵数に及ぼす影響. 北日本病害虫研究会報. 63, p.127-131(2013)

○岩崎暁生・橋本庸三. 北海道におけるアカヒゲホソミドリカスミカメによる斑点米形成時期の推定. 北日本病害虫研究会報. 63, p.132-135(2013)

○東岱孝司. アズキ茎腐細菌病がアズキの子実重に与える影響. 北日本病害虫研究会報. 63, p.32-36(2013)

○小野寺鶴将, 田縁勝洋, 鳥越昌隆. 北海道十勝地方のナガイモほ場における採種体系とヤマノイモえそモザイク病の発生程度. 北日本病害虫研究会報. 63, p. 74-77(2012)

○清水基滋. ジャガイモ粉状そうか病菌の熱処理による死滅期間. 北日本病害虫研究会報. 63, p. 42-45(2012)

企画調整部地域技術グループ

○ Hiroshi Uchino, Akihiko Tago, Kazuto Iwama, Yutaka Jitsuyama, Yuji Hirayama, Kazuo Tanaka. Varietal Differences in Endosperm Cell Morphology of the Non-glutinous Rice (*Oryza sativa* L.) Released over the Past 100 Years in Hokkaido, Japan. Released: April 4, 2011

○田中一介. 平成24年度地域農業技術センター連絡会議 (NATEC) の活動報告. 北農80(1), p. 113-117(2013)

○笛木伸彦, 齊藤克史, 中津智史. 窒素減肥処理がバレイショ「メーカーイン」の収量と品質に及ぼす効果と土壌硝酸態窒素診断による適正窒素施肥量の推定法. 日本土壌肥料学雑誌. 83(2), p. 165~168(2012)

企画調整部企画課

○山崎敬之, 山田誠司, 西田忠志. テンサイ新品種「リックカ」の特性. 北海道立総合研究機構農業試験場集報. 97, p.53-57(2012)

○ Sugimoto M, Saito W, Ooi M, Oikawa M. Effects of days on feed, roughage sources and inclusion levels of grain in concentrate on finishing performance and carcass characteristics in cull beef cows. Animal Science Journal. 83, p.460-468. (2012)

○杉本昌仁・鹿島聖志・森井泰子・酒井稔史・藤川朗, 黒毛和種育成牛における一般化線型モデルを用いた胸囲からの体重推定. 肉用牛研究会報. 92, p.18-22.(2012)

(2) 口頭発表 (ポスター発表含む)

作物開発部

○竹内徹. きたほなみ高品質1トン取りプロジェクトときたほなみの栽培について. 麦類の収量向上に向けた研究会. NARO 研究戦略レポート第4号, p.27-32(2012.10.31)

○神野裕信, 西村努, 来嶋正朋, 足利奈奈. 春まきコムギの蛋白質含量向上と多収を目指した育種に関する一考察. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報 53, p.29-30(2012.12.1)

○鴻坂扶美子, 大西志全, 山下陽子, 塚本康貴, 藤田正平. 「フクユタカ」由来のダイズ育成系統の多収要因解析. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 53, p.67-68(2012.12.1)

○大西志全, 鴻坂扶美子, 藤田正平. 近年の北海道ダイズ育成系統の収量性と遺伝資源の導入効果の検証. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 53, p.65-66(2012.12.1)

○池永充伸, 稲川裕. ハイブッシュブルーベリーの定植後の樹体生育に及ぼす育苗法の影響. 北海道園芸研究談話会報. 46, p.6-7(2013)

○天野洋一, 西村努. 白粒コムギの雨害抵抗性(2年目). 第17回穂発芽研究会(2012.12.18)

○来嶋正朋, 足利奈奈, 西村努, 鈴木孝子, 池田達哉, 神野裕信. 北見農試・春まき(パン用)小麦育種における品質関連遺伝子型の構成. 第4回グルテン研究会(2012.12.20)

○工藤隆俊, 岩谷伸子, 相馬晴康, 横山幸則, 木俣栄, 秋山真輝, 篠永雄一, 竹田秀人, 木全作次郎, 佐々木純, 西村努, 武田尚隆. 北空知におけるコムギ萎縮病の発生状況とコムギ萎縮病発生前歴を有するほ場における防除対策に関する検討. 北海道畑作研究懇話会平成24年度冬期研修会(2013.3.9)

○佐藤三佳子, 神野裕信, 吉村康弘, 西村努, 前島秀和, 石川吾郎, 中村和弘, 伊藤裕之, 齋藤美香, 上原泰, 中村俊樹. 小麦粉の色相に対する品種系統間差異と環境変動. 日本育種学会第123回講演会. 育種学研究15(別1), 印刷中(2013.3.28)

○前島秀和, 石川吾郎, 中村和弘, 伊藤裕之, 齋藤美香, 中村俊樹, 上原泰, 佐藤三佳子, 西村努, 神野裕信, 吉村康弘. コムギ胚乳明度の品種系統間差異および環境変動. 日本育種学会第123回講演会. 育種学研究15(別1), 印刷中(2013.3.28)

○石川吾郎, 中村和弘, 伊藤裕之, 齋藤美香, 中村俊樹, 佐藤三佳子, 神野裕信, 吉村康弘, 西村努, 前島秀和, 上原泰. 小麦粉の色相およびその関連形質に関するゲノ

ムワイドアソシエーション解析. 日本育種学会第 123 回講演会. 育種学研究 15(別 1),印刷中(2013.3.28)

○小林聡、吉村康弘、神野裕信、佐藤三佳子、来嶋正朋、足利奈奈、西村努、池永充伸、中道浩司、柳沢朗、荒木和哉、谷藤健. 中華めん適性に優れる秋播きコムギ新品種「つるきち」の育成. 日本育種学会第 123 回講演会. 育種学研究 15(別 1),印刷中(2013.3.28)

○鴻坂扶美子、島村聡、中村卓司、平賀勸、前川富也、島田信二、藤田正平. 湿害に強いダイズ遺伝資源「植系 32 号」の湛水に対する応答反応. 日本作物学会紀. 82(別 1). p354-355(2013.3.28)

○内田哲嗣. 西洋なしの半追熟出荷技術. 平成 24 年度寒冷地果樹研究会. (2013.2.8)

○鈴木孝子、小倉玲奈、神野裕信. コムギ縞萎縮病抵抗性遺伝資源およびその抵抗性に連鎖したDNAマーカー. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 53, p. 19-20 (2012.12.1)

○小倉玲奈. アズキ萎凋病菌レース 4 の宿主範囲. 第 66 回北日本病害虫研究発表会 (2013.2.14)

○鈴木千賀、山下陽子、小倉玲奈. ダイズシストセンチュウ・レース 1 抵抗性と新たに報告された *Rhg4* 遺伝子の関係. 日本育種学会第 123 回講演会. 育種学研究 15(別 1),印刷中(2013.3.28)

○足利奈々、阿部珠代、鈴木孝子、来嶋正朋、神野裕信、吉村康弘. コムギのピュロインドリンおよびグルテニンサブユニット遺伝子型が製粉性、製パン性に及ぼす影響. 日本育種学会第 123 回講演会. 育種学研究 15(別 1),印刷中(2013.3.28)

○小宮山誠一、光センサーによるダイコン内部障害の非破壊計測. 平成 24 年度野菜茶業課題別研究会資料「アブラナ科野菜の加工・業務用途と育種・栽培に関する諸問題」. p.66-70(2012.10.31-11.1)

○小谷野茂和、萩原誠司、大西志全、小宮山誠一、柳原哲司. 近赤外分光法による原粒大豆からの豆腐加工適性(硬さ)評価法. 日本食品科学工学会第 59 回大会講演集, p. 147 (2012)

遺伝資源部

○浅山 聡. コムギ褐色雪腐病抵抗性の圃場検定法の開発: 発病条件と評価方法. 日本作物学会第 235 回講演会. 日作紀 83(別 1). p.238-239 (2013)

生産研究部

○岡田直樹. 自給飼料生産型 TMR センターにおける再組織化のメカニズム. 平成 24 年度日本農業経営学会研究大会報告要旨, p.100-101(2012)

○稲野一郎. バレイショ搬送経路の流量推定法. 農業環境工学関連学会 2012 年合同大会講演要旨集 CD

○白旗雅樹、鈴木剛. 土壌凍結深制御による野良イモ防除における前処理作業の効果 (第 2 報) 第 63 回農業機械学会北海道支部年次大会講演要旨集, p.52-53(2012)

○鈴木 剛, 竹内晴信, 三浦 周. GIS を活用した生産診断システムの開発. 農業機械学会北海道支部年次大会講演要旨集. p.41-42(2012)

○鈴木 剛, 白旗雅樹, 荒木和哉. Field study on weeding volunteer potato using soil-frost depth control method in Tokachi. PMAC2012 講演要旨集.p.56(2012)

○塚本康貴, 中津智史, 中村隆一. 疎水材暗渠施工圃場における排水不良要因の検討. 農業農村工学会講演要旨集. p.324-325(2012)

○塚本康貴. 北海道での転換畑における作物生育と土壌物理性. 農業農村工学会土壌物理部会講演要旨集. p.1-10 (2012)

○中村隆一, 後藤英次, 木村義彰, 長田亨. 稲わらを原料としたバイオエタノール製造残渣の肥料としての利用可能性. 日本土壌肥料学会講演要旨集, p.126(2012)

○日向貴久. 農業経営における会計情報の利用と環境負荷項目の導入について. 北海道大学経営シンポジウム, p.1-13(2012. 5)

○日向貴久. 南空知における転作の問題状況と対応策に関する検討. 北海道農業研究会定例研究会, p.1-20(2012. 6)

○日向貴久. 道内市町村における産業の推移と地域による特徴. 道総研第 5 回集落活性化研究会資料集, p.1-18 (2012. 7)

○日向貴久. 喜茂別、標津、愛別における産業構造の調査. 道総研第 6 回集落活性化研究会資料集, p.1-52(2012. 11)

○吉田邦彦, 原 圭佑, 稲野一郎. てん菜直播栽培における簡易耕の適用性. 第 63 回農業機械学会北海道支部年次大会講演要旨集, p.25-26(2012)

農業環境部

○竹内晴信. 北海道における有機物管理と作物生産. 第 54 回シンポジウム「畑地の土壌有機物動態と土づくり」. 2012 年度土壌物理学会講演要旨集. p.3-4 (2012)

○上野達, 甲田裕幸. カボチャ在来品種におけるヘプタクロル cis-エポキシド吸収の品種間差. 日本農薬学会第 38 回講演要旨集. p.147 (2013)

○中辻敏朗, 日笠裕治. エン麦ポット栽培試験による各種有機物のリン酸肥効評価. 日本土壌肥料学会講演要旨集. 58, p.131 (2012)

○櫻井道彦, 中辻敏朗, 日笠裕治. 有機栽培露地野菜畑の土壤診断に基づく窒素施肥対応. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 58, p.138 (2012)

○杉川陽一, 志賀弘行, 須田達也, 後藤英次, 中村隆一. 秋まき小麦の収量・粗タンパク実績値に基づく窒素施肥の改善法. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 58, p.133 (2012)

○板垣英祐, 古館明洋, 小野寺政行, 木谷祐也, 中辻敏朗. タマネギにおける各種有機物のリン酸肥効評価. 日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨. p.15 (2012)

○木谷祐也, 小野寺政行, 板垣英祐, 古館明洋, 中辻敏朗. リン酸のポット内施肥および育苗期葉面散布がタマネギの初期生育・収量に及ぼす影響. 日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨. p.15 (2012)

○岡元英樹, 古館明洋, 新宮裕子, 大橋優二. ペレニアルライグラス単播兼用草地における窒素施肥量の影響. 日本草地学会誌. 58別, p.157 (2012)

○岡元英樹, 古館明洋, 新宮裕子, 大橋優二. ペレニアルライグラス単播兼用草地における窒素施肥配分の影響. 日本草地学会誌. 58別, p.158 (2012)

○岡元英樹, 古館明洋, 牧野 司, 新宮裕子. 北海道の草地酪農地帯における干ばつリスクの試算と図示化. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 58, p.124 (2012)

○岡元英樹・古館明洋・吉澤晃・大橋優二・内田幸司・雲義美・谷川智哉. 天北地域の鈣質土草地における「イタリアンライグラスを用いた無除草剤更新技術」の適用性. 日本草地学会山形大会第 69 回発表会. (2013.3.26)

病虫害部

○相馬 潤. *Burkholderia gladioli* によるトウモロコシ褐色腐敗病 (新称) の発生. 日本植物病理学会報. 79 (1). p.64 (2013)

○栢森美如・三澤知央・新村昭憲. セイヨウカボチャで発生した *Alternaria cucumerina* による黒斑病. 日本植物病理学会報. 79 (1). p.65 (2013)

○栢森美如・上原智子・相馬潤. *Fusarium graminearum* によるカボチャのフザリウム果実腐敗病 (病原追加). 日本植物病理学会報. 79 (1). p.64 (2013)

○佐藤衛・栢森美如・松井梨絵・梶谷裕二・月時和隆・築尾嘉章・松下陽介. シロタエギク, プリムラ類およびシュッコンスイートピーに発生した *Botrytis cinerea* による灰色かび病. 日本植物病理学会報. 79 (1). p.34 (2013)

○栢森美如・佐々木純・堀田治邦・佐藤衛. *Peronospora potentillae* によるポテンティラベと病 (新称) および *P. sparsa* によるワレモコウベと病. 平成 25 年度日本植物病理学会大会プログラム・講演要旨予稿集. p.204 (2013)

○美濃健一・藤塚 敏昭. *Alternaria* sp. によるアロニア黒斑病 (新称) の発生. 第 66 回北日本病害虫研究発表会 (2013).

○齊藤美樹・高久元. ホウレンソウ圃場で確認されたヤドリダニ類のホウレンソウケナガコナダニ捕食能力. 第 22 回天敵利用研究会 (2013).

○齊藤美樹. 被覆資材敷設による土壤水分コントロールでホウレンソウケナガコナダニ被害抑制は可能か. 2012 年度日本応用動物昆虫学会・日本昆虫学会共催北海道支部大会 (2013).

○東岱孝司・新村昭憲. エンドウ栽培によるダイズシストセンチュウの土壤中密度の変化. 第 66 回北日本病害虫研究発表会 (2013).

○橋本庸三. アカヒゲホソミドリカスミカメの玄米吸汁が産卵 (休眠卵率) に及ぼす影響. 第 66 回北日本病害虫研究発表会 (2013).

○栢森美如・堀田治邦. *Pseucocercospora capsellae* によるコマツナ白斑病 (新称). 第 66 回北日本病害虫研究発表会 (2013).

○荻野瑠衣・橋本庸三. 北海道における斑点米カメムシ防除の適期と適用薬剤の検討. 第 66 回北日本病害虫研究発表会 (2013).

○相馬 潤, 鈴木貴子, 足利奈奈, 来嶋正朋, 小林 聡. 「蘇麦 3 号」の赤かび病抵抗性 QTL を導入した春播コムギ準同質遺伝子系統のデオキシニバレノール汚染低減に有効な薬剤散布時期. 第 66 回北日本病害虫研究発表会 (2013).

○佐々木 純, 堀田治邦. 花ユリから分離されたユリモットルウイルスの検出法. 北日本病害虫研究会報. 63, p. 249 (2012)

○清水基滋. 北海道における薬剤抵抗性マネジメント. シンポジウム薬剤抵抗性対策の課題と対応講演要旨, p. 21-30 (2012)

企画調整部地域技術グループ

○田中一生, 岩間和人. 北海道の酒造好適米と府県米の醸造適性の比較. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 53, p. 15-16 (2012. 12. 1)

○田中一生, 岩間和人. 本州の酒造好適米と北海道の酒造好適米の醸造適性の比較. 日本作物学会第235回講演会要旨集・資料集. 作物学会紀事82(別1), p. 166-167 (2013. 3. 29)

○三澤知央, 富沢ゆい子, 植野玲一郎, 菅原章人. *Stemphylium vesicarium* によるリーキ葉枯病 (病原追加). 日本植物病理学会北海道部会. 2012. 10

○菅原章人, 宗形信也, 荒木和哉. アスパラガスのハウ

ス立茎栽培における収穫期間が収量へ及ぼす影響（第2報）収穫4年目以降の収量．北海道園芸研究談話会報．46, p.82-83 (2013)

○稲川 裕．道内における果樹の根頭がんしゅ病発生状況．北海道果樹懇話会第14回研修会資料．p.23-24 (2012)

企画調整部企画課

○木村義彰，湊啓子，日向貴久，川島一真，猫本健司，河合さおり，干場信司，保井聖一，前田高輝，長田隆．搾乳牛ふん尿を対象としたスラリー貯留とメタン発酵処理施設のLCA評価．日本エネルギー学会 第21回大会．(2012)

○遠藤哲代，齋藤早春，大井幹記，及川 学，杉本昌仁，藤川 朗．コーンサイレージ(CS)主体飼養における飼料米給与が肉用牛の消化率及び第1胃内発酵に及ぼす影響．日本畜産学会第115回大会．(2012)

○桑田春菜，大井幹記，杉本昌仁，田村千秋，口田圭吾．近赤外分光法を用いた北海道産黒毛和種における脂肪酸推定値の誤差要因の調査．日本畜産学会第115回大会．(2012)

○大井幹記，及川学，齊藤利朗，齋藤早春，杉本昌仁，藤川朗．ブラウンスイス種去勢牛の産肉特性．肉用牛研究会第50回大会．(2012)

○塚田夏子，宿澤光世，米田陽俊，遠藤哲代，杉本昌仁，扇勉．黒毛和種肥育牛における肥育ステージ別繊維摂取状況と反芻行動．北海道畜産草地学会第1回大会．(2012)

○宿澤光世，塚田夏子，米田陽俊，遠藤哲代，杉本昌仁，扇勉．黒毛和種肥育牛における飼料中澱粉含量と糞の澱粉割合およびpHとの関係．北海道畜産草地学会第1回大会．(2012)

(3) 専門雑誌記事

作物開発部

○藤田正平．小豆新品種「きたあすか」の特性と栽培上の注意．農家の友10月号．p.42-43 (2012)

○大西志全．線虫抵抗性で多収の黒大豆新品種「中育63号」．ニューカントリー6月号．699巻．(2012)

○大西志全．黒大豆新品種「中育63号」の特性．農家の友64巻8月号．p.88-89．(2012)

○鴻坂扶美子，大西志全，藤田正平．だいず新品種「中育63号」．北農．79, p.202 (2012)

○大西志全．道南向け白目極大粒の大豆品種「ゆめのつる」．豆類時報，67, p.14-17(2012)

○大西志全．皮切れなし！多収！線虫抵抗性！三拍子揃

った極大粒ダイズ品種「ゆめのつる」．JATAFF ジャーナル2013年1巻p.3-4 (2013)

○大西志全，山下陽子．生物工学セミナー(86)．北農．79, p.244(2012)

○鈴木孝子，木口忠彦．生物工学セミナー(87)．北農．79, p.354 (2012)

○小倉玲奈，鈴木千賀．生物工学セミナー(88)．北農．80, p.120(2013)

○楠目俊三，木下雅文，其田達也，藤井はるか，尾崎洋人．平成24年度水稲府県生産流通調査報告書．北海道米麦改良．86, p.8-14(2012)

遺伝資源部

○鈴木和織．北海道における雑穀の収集、保存、提供．特産種苗．No14, P47-49(2012)

生産研究部

○平石学．「農産物生産費集計システム」を活用した水田作経営の改善．あぐりぼーと.No.97, p.8-9(2012)

○平石学．「農産物生産費集計システム」を活用した水田作経営向け経営分析法．ニューカントリー12月号 p.56-63(2012)

○平石学．「農産物生産費集計システム」を活用した水田作経営の改善．農家の友11月号 p.44-46(2012)

○中村隆一．転作田活用ガイド：転換畑での小麦の栽培技術．ニューカントリー．699(6), p.48-49(2012)

○塚本康貴．転換畑での大豆の栽培技術．ニューカントリー．7月号，p.84-85(2012)

○鈴木 剛．豆類の収穫、乾燥、調製に関する機械化．豆類時報．69, p.16-22(2012)

○塚本康貴．転換畑での暗きよ清掃施設「集中管理孔」を活用した地下かんがい．ニューカントリー．3月号，p.84-86(2013)

○中村隆一．農学校1年1組 小麦の時間 施肥法①「窒素の過剰吸収を避ける」．ニューカントリー 709, p.48-49(2013)

○濱村寿史．センサスで見た北海道の将来．ニューカントリー4月号，p.24-26(2013)

○濱村寿史．北海道農業における有機農業推進の取り組み，農業経営通信4月号 p.12(2013)

○鈴木 剛．豆類の収穫、乾燥、調製に関する機械化．豆類時報．69, p.16-22(2012)

○鈴木剛．ドイツにおけるトランスボーダーファーミングとは？】．農家の友1月号，p.83-85(2013)

○塚本康貴．圃場内明渠による転換畑の排水促進・水分供給技術．最新農業技術 土壌肥料 vol.4. 社団法人農山漁村文化協会，2012. p.203-211.

農業環境部

- 竹内晴信. 田畑輪換栽培の特徴と技術対策. ニューカントリー. 706, p.128-129 (2012)
- 濱村美由紀. 田畑輪換栽培の特徴と技術対策. ニューカントリー. 705, p.48-49 (2012)
- 櫻井道彦. 道総研における有機農業研究の成果と展望. 農家の友. 64(7), p.25-27 (2012)
- 廣田知良, 中辻敏朗, 濱寄孝弘, 小沢聖, 永田修, 古賀伸久, 井上聡, 志賀弘行, 岡田益己, 大政謙次. 温暖化フォーラム(北海道)報告. 生物と気象. 12, p.B1-11 (2012)
- 柏木淳一, 岩田幸良, 中辻敏朗. 第54回土壌物理学会シンポジウム総合討論. 土壌の物理性. 123, p.37-41 (2013)

病虫害部

- 田中文夫. 植物防疫基礎講座: 土壌病害の見分け方(1) ジャガイモ編. 植物防疫. 66, p.42-48 (2012)
- 東岱孝司. 大豆品種の抵抗性を打破するダイズシストセンチュウ. ニューカントリー. 700. p. 21-23 (2012)
- 東岱孝司. アズキ茎腐細菌病の発生生態と被害. 農家の友. 64(7). p. 48-49 (2012)
- 東岱孝司. アズキ茎腐細菌病の症状、発生生態、被害、対策. ニューカントリー. 708. p. 66-67 (2013)
- 清水基滋. 技術特集 問題化する耐性菌・抵抗性害虫 企画2 ①水稲(耐性菌). ニューカントリー. 59(7), p. 12-13 (2012)
- 清水基滋. 転作田活用ガイド 転作作物の病虫害管理. ニューカントリー. 59(8), p. 52-53 (2012)
- 清水基滋. 土壌病害の見分け方 テンサイ. 植物防疫特別増刊号. 15, p. 52-54 (2012)
- 清水基滋. 特集2013作物展望 病虫害. ニューカントリー. 60(1), p. 66-67 (2013)
- 小野寺鶴将. 大豆のマメシンクイガに対する防除適期の判断手法と被害軽減対策. あぐりぼと. 96, p. 16 (2013)
- 小野寺鶴将. 大豆のマメシンクイガに対する防除適期の判断手法と被害軽減対策. ニューカントリー. 59(4), p. 14-15 (2013)
- 小野寺鶴将. 大豆のマメシンクイガに対する防除適期の判断手法と被害軽減対策. 農家の友. 64(6), p. 92-94 (2013)
- 道総研中央農試病虫害部予察診断グループ. 平成24年度の発生にかんがみ注意すべき病虫害. 北農. 80, p. 175-191 (2013)
- 道総研中央農試病虫害部予察診断グループ. 平成24年

度に北海道で新たに発生を認めた病虫害. 農家の友. 3, p.4-7 (2013)

○道総研中央農試病虫害部予察診断グループ. 2013年に特に注意を要する病虫害. ニューカントリー. 709, p. 20-22 (2013)

企画調整部地域技術グループ

- 田中一生. 新規作物導入について~NATEC研究情報交換会inせたな町. 厚沢部町からの紹介~. 農家の友. 65(1), p. 96-98 (2013)
- 田中一生. 水稲の冷害対策(深水管理とケイ酸追肥). 北海道米麦改良. 83, p. 1-7 (2012)
- 菅原章人. 春芽の収穫日数を守って目指せ3トン周年被覆ハウスを利用したアスパラガス立茎栽培法. 農家の友. 64(5), p. 40-41 (2012).
- 菅原章人. 薬用植物トリカブト良質種苗増殖技術の確立. ニューカントリー. 700, p. 82-83 (2012).
- 菅原章人. 周年被覆ハウスを利用したアスパラガス立茎栽培法. ニューカントリー. 706, p. 94-95 (2012).
- 菅原章人. 目指せ3トン!周年被覆アスパラガス立茎栽培法. あぐりぼと. 97, p. 7 (2012).
- 笛木伸彦. 窒素コントロールと土づくりー北海道農業における窒素管理. 土づくりとエコ農業6・7月号. 44 (509), p. 23-31 (2012)
- 笛木伸彦. 現場発信プロジェクト 10年後の空知農業のお役に立つために 経験豊かな「指導農業士」のニーズに応える. ニューカントリー8月号. 701, p.50-51 (2012)
- 笛木伸彦. 自分でできる排水対策. ニューカントリー9月号. 702, p.10-17 (2012)
- 笛木伸彦. 水稲収穫後のほ場管理. 北海道米麦改良. 86, p. 1-3 (2012)
- 笛木伸彦. 現場発信プロジェクト 研究、普及、行政が地域農業を強力にサポート ニーズに対応する技術支援会議. ニューカントリー4月号. 709, p.50-51 (2012)
- 稲川 裕. 現場発信プロジェクト フルーツランドしりべしのグレードアップを支援 消費・生産両面から産地ブランド力強化. ニューカントリー9月号. 702, p.46-47 (2012)
- 稲川 裕. 春品種の個性を活かす無添加西洋なしコンポートの作り方. 農家の友. 64(10), p. 64-66 (2012).
- 稲川 裕. 北海道におけるセイヨウナシ台木「クインスA」の特性. 果樹種苗. 126, p. 12-15 (2012).

(4) 著編書資料

作物開発部

- 池永充伸. 農業技術大系 果樹編 追録27号. 農山漁村文化協会, 2012. 第2巻 p.基118の7-基118の8.
- 池永充伸. 最新農業技術 果樹 vol.5. 農山漁村文化協会, 2012. p.36-37.
- 小宮山誠一. 第1部-13 スイカの栄養障害の見分け方. 野菜の栽培技術シリーズ-高品質安定生産を狙うスイカの生理生態と生産事例. 誠文堂新光社. p.145-159 (2012)
- 小宮山誠一. 第1部-14 中玉、小玉スイカの作型拡大と高品質生産. 野菜の栽培技術シリーズ-高品質安定生産を狙うスイカの生理生態と生産事例. 誠文堂新光社. p.161-169 (2012)
- 阿部珠代. 茎葉菜類, にら, 土壌・施肥管理. 2012年ニューカントリー秋季増刊号, 2012. p.183-187.
- 阿部珠代. 農学校1年1組馬鈴しょの時間(貯蔵), ニューカントリー. 702, p80-81 (2012)

生産研究部

- 稲野一郎. 畑作, 鎮庄, 北海道農業組合通信社. 2012. p.61-62 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 稲野一郎. 野菜, 収穫(ながいも・スイートコーン), 北海道農業組合通信社. 2012. p.123 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 白旗雅樹. 畑作, 播種・移植(てん菜) 北海道農業組合通信社. 2012. p.77-78 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック) p.77-78
- 白旗雅樹. 4風害. 北海道新聞社. 2012. p.159-163. (北海道の気象と農業)
- 竹中秀行. 水稻, 播種・移植, 北海道農業組合通信社. 2012. p.40-42 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック) p.40-42.
- 竹中秀行. 畑作, 施肥, 北海道農業組合通信社. 2012. p.68-70 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 竹中秀行. 畑作, 播種・病害虫防除, 北海道農業組合通信社. 2012. p.72 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 竹中秀行. 野菜, 収穫(根菜類) 北海道農業組合通信社. 2012. p.118-121 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)

- 鈴木剛. 畑作, 肥料補. 北海道農業組合通信社. 2012. p.865-67 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 鈴木剛. 畑作, 土壌改良材散布. 北海道農業組合通信社. 2012. p.71 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 鈴木剛. 畑作, 中耕・除草, 馬齢しょ培土. 北海道農業組合通信社. 2012. p.84-89 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 鈴木剛. 畑作, 収穫(馬齢しょ). ○鈴木剛. 畑作, 収穫(豆類). 北海道農業組合通信社. 2012. p.92-93 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 鈴木剛. 畑作, 収穫(豆類). 北海道農業組合通信社. 2012. p.96-101 (ニューカントリー 2012年夏期増刊号. 北海道農業機械施設ハンドブック)
- 平石学. 農林業センサスを用いた北海道農業・農村の動向予測. 北海道立総合研究機構農業研究本部. 2013. p.1-59 (北海道立総合研究機構農業試験場資料第40号)

農業環境部

- 橋本均. 4 北海道の農耕地土壌の実態. 全国農耕地土壌ガイドブック. 日本土壌協会. 2012. p.20-23
- 古館明洋. 第2章 畑作 大豆 土壌・施肥管理. 北海道クリーン農業技術集 病害虫対策と施肥対応のポイント. ニューカントリー 2012年度秋期臨時増刊号, 2012. p.48-49
- 中辻敏朗. Q1 有機物施用の意義とは?, Q2 未利用有機性資源とは?, Q3 家畜ふん尿の特性と利用法は?. 土づくり Q&A 第三編 有機物・緑肥・土壌の生物性. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2013. p.4-9.
- 中辻敏朗. 将来の北海道農業.” 北海道の気象と農業”. 日本農業気象学会北海道支部編. 北海道新聞社, 2012. p.344-348.
- 櫻井道彦. Q25 土壌の微生物性の診断方法は?, Q26 土壌の微生物性の改善とは?. “土づくり Q&A 第三編 有機物・緑肥・土壌の生物性”. 北海道農協「土づくり」運動推進本部編. 同発行, 2013. p.52-55.
- 櫻井道彦. 北海道の環境保全型農業, 有機栽培露地野菜畑の土壌窒素診断技術. “最新農業技術 土壌施肥 vol.5”. 農山漁村文化協会編. 同発行, 2013. p.167-174.
- 櫻井道彦. 調査・分析の手法, 有機栽培露地野菜畑の土壌窒素診断技術. “農業技術体系土肥編第4巻土壌診断・生育診断”. 農山漁村文化協会編. 同発行, 2013. p.基本272の15の2-基本272の15の9.
- 櫻井道彦. 北海道における有機栽培技術研究の現状と

展開。“農研機構技術研究会「有機栽培技術研究の現状と課題」”。農研機構中央農業総合研究センター編。同発行，2013。p.43-49.

○櫻井道彦。有機栽培露地野菜畑における窒素施肥度の目安と窒素施肥対応。“有機農業技術研究成果集（パートII）”。北海道農政部食品政策課，道総研中央農業試験場編。同発行，2013。p.7-8.

病虫害部

○相馬 潤・田中文夫・清水基滋。土壤病害の見分け方 小麦・ジャガイモ・テンサイ編。植物防疫特別増刊号 (No.15)。日本植物防疫協会。2012.p.1-54.

○田中文夫。第4章 農薬を減らしたクリーン農業。北海道の気象と農業。北海道新聞社。2012。p.190-194.

○田中文夫・橋本庸三・清水基滋・美濃建一・相馬 潤・小松 勉・齊藤美樹・東岱孝司・佐々木純・武澤友二・小野寺鶴将。北海道クリーン農業技術集 水稻・畑作・野菜・果樹。ニューカントリー秋期増刊号。北海道協同組合通信社。2012.p.07-267.

企画調整部地域技術グループ

○田中一生。平成24年稲作の反省と25年に向けた生産対策（道央編）。平成25年産に向けての米づくり。北海道米麦改良協会編。同発行，2013。2 p. 23-40

○笛木伸彦。北海道クリーン農業技術集 病虫害対策と施肥対応のポイント 第2章畑作 ばれいしょー土壤・施肥管理。ニューカントリー 2012 年秋季臨時増刊号。2012。p. 70-72

○笛木伸彦。北海道クリーン農業技術集 病虫害対策と施肥対応のポイント 第2章畑作 てんさいー土壤・施肥管理。ニューカントリー 2012 年秋季臨時増刊号。2012。p. 85-86

○笛木伸彦。Q8 有機物の長期連用の効果とは？、Q11 地力を維持するために必要なたい肥の施用量は？、Q12 たい肥施用の上限はありますか？。土づくり Q&A 第三編 有機物・緑肥・土壤の生物性。北海道農協「土づくり」運動推進本部。2013。p.18-27.

○笛木伸彦。良食味米を目指した土壤管理、施肥技術。平成25年産に向けての米づくり。北海道米麦改良協会編。同発行，2013。p. 103-123

○笛木伸彦。良質小麦生産のための施肥および土壤管理。北海道の小麦づくり。北海道米麦改良協会編。同発行，2013。p. 55-85

企画調整部企画課

○杉本昌仁（分担執筆）。肉牛経営のための自給飼料生産利用マニュアル。（社）北海道酪農畜産協会編。（2012）

○Yoshiaki Kimura, Seiichi Yasui, Takahisa Hinata, Toshiyuki Imai, Hideyuki Takenaka. Pretreatment Techniques for Biofuels and Biorefineries (Green Energy and Technology), Biogas purifier for rural areas of Japan. Springer Heidelberg Dordrecht London New York, ISBN 978-3-642-32734-6 (2013)

(5) 新聞等記事

作物開発部

○前野眞司。北海道の小麦栽培で注意すべき雑草とその対策。農業共済新聞（2012.10.3）

生産研究部

○稲野一郎。子実用とうもろこしの機械収穫乾燥体系。農業共済新聞。（2012. 8.15）

○平石学。農産物生産費集計システムを活用した水田作経営向け経営分析法（その1）。（2012. 10.10）

○平石学。農産物生産費集計システムを活用した水田作経営向け経営分析法（その2）。（2012.10.24）

農業環境部

○加藤淳。豆の優れた健康効果とその機能性。自然食ニュース。2013年1月号（2013）

○加藤淳。豆の効果的な摂り方。自然食ニュース。2013年2月号（2013）

○加藤淳。豆の優れた健康効果とその機能性。けんこう。No.319（2013）

病虫害部

○小野寺鶴将。大豆のマメシンクイガに対する防除適期の判断手法と被害軽減対策。農業共済新聞。2012.7.4(2012)

企画調整部地域技術グループ

○田中一生。経営と技術 検証道農業'11 水稻。日本農業新聞。（2013.1.4）。

○笛木伸彦。北海道営農技術版 てんさいへの塩化カリ施用が後作物（ばれいしょ・豆類）に及ぼす影響。農業共済新聞。（2012.9.5）。